



— SDGsを楽しもう！ —

「絵本とおもちゃの交換会」を初開催

9/23～25 地域活性化と SDGs の推進を目的に市とイオンモール宇城が共催。不要になった絵本やおもちゃを次の人に譲ることで、リユースやリサイクルを通して SDGs について楽しく学びながら、物を大切に作る心を育んでもらおうと実施しました。

① 選ぶのを楽しむ子どもたち ② 思い出の詰まった絵本 ③ たくさんの方が来場しました ④ 愛嬌たっぷりのくまのぬいぐるみ ⑤ たくさん集まった絵本やぬいぐるみたち

交換会には1,507人が参加し、交換された絵本・おもちゃは3,443点。参加者からは「良い絵本に交換できたので、帰ってから早速読み聞かせをしてあげます。」と喜びの声が聞かれました。



(左から)岩瀬事務局長、山口義則さん、孝子さん

— 夫婦の絆を大切に50年 —

宇城市熊日金婚夫婦代表者表彰

9/29 結婚50周年を迎える小川町の山口義則さん(78)、孝子さん(72)夫婦に熊本市新聞社の岩瀬美事業局長から表彰状、守田市長から記念写真などの記念品が贈呈されました。今回の表彰は昭和47年に結婚した結婚50周年の夫婦140組が対象。義則さんは「これからはのんびり二人三脚で歩んでいきたい。」と話しました。



小川刈萱館に出店したキッチンカー

— 小川町商店街でマルシェと寺婚が開催 —

縁をつなぎ、まちを盛り上げる

9/24 小川町商店街で「わくわく小川手作り作品 & マルシェ」が開催。復興会館「小川刈萱館」を中心に、22の出店やキッチンカーが集まり、300人ほどのお客さんでにぎわいました。同日、商店街の一角にある延福寺では、まちおこしの一環で婚活イベント「寺婚」も行われ、14人の独身の男女が参加しました。

市ホームページには、
たくさんの写真と詳しい
内容を掲載しています。



ま ち の わ だ い
TOPICS



はんも 繁茂する雑草を草刈り機で一斉に刈り取る

— 宇城舗装工事業者組合がボランティア作業 —
道路の安全を守ることは私たちの使命

9/9 同組合に加盟する7業者21人が草刈り機や重機を使って、小川町の玄関口である宇城氷川スマートインターチェンジ近くののり面の雑草を刈り取りました。これは地域貢献を目的に毎年ボランティアで実施しているもの。通行の妨げになる道路上にはみ出した草を4時間かけて除草しました。



協定を交わす代表取締役 岡村健史さん(右)

— 災害時には移動式宿泊施設などを提供 —
(株)デベロップと施設利用の協定を締結

9/8 市は、熊本地震の課題を踏まえ、災害時の施設利用の協力について(株)デベロップと協定を締結。通常、ホテルとして運営する移動式の客室が、地震や風水害などの災害時に仮設宿泊施設などとして市に提供されます。岡村さんは「災害に強い社会づくりや安全安心なまちづくりに貢献します。」と述べていました。



さまざまな道具を使って水質調査をしました

— 川の水環境を調査 —

地域の水環境の良さを実感

9/23 豊野町の小野川と浜戸川が合流する地点で、同町みどりの少年団が県の手引きに基づき川の水環境調査を実施。豊野小の3～6年生18人の団員が参加し、周辺の環境や水質、川底に住む生物を調べました。子どもたちは「生き物がいっぱいいて、水がきれいだった。」と新たな発見に喜んでいました。



感謝状の授与を報告した大村幸子さん(右)

— 多年にわたり道路の美化活動を実施 —

道路の美化活動への感謝状受領

9/15 家庭倫理の会宇城の大村幸子会長(67)が、同会が継続している道路の美化活動に対し国土交通省九州地方整備局長から感謝状を贈られたことを守田憲史市長へ報告しました。大村さんは「22年ほど前から毎月1回、松橋町の国道3号でごみ拾いをしています。感謝状を頂けて大変うれしいです。」と語りました。